

ICTの発展をお客様価値向上へ

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第47期につきましては、当社グループはこれまで取り組んできた技術研究や開発実績で培ったノウハウを活かし、最新の技術や経験豊富な分野で積極的な受注活動を行ってまいりました。

さらに、人材採用や教育に力を入れ、ビジネスパートナーとの連携強化等の体制整備を進めるとともに、テレワーク等の働き方改革により残業の削減と有給休暇の取得推進を徹底することで、労働生産性を向上し各分野における需要の高まりに対応する一方、社員の福利厚生の実現も実現してまいりました。また、ICTを活用した在宅勤務等の新たな働き方を実現するサービスや、情報漏洩等のセキュリティリスクに対応するためのソリューションの提案等、ビジネスの拡大にも取り組んでまいりました。

また、当社連結子会社であります“サイバーコム株式会社”が東京証券取引所市場第一部へ、“株式会社ヴィンクス”が東京証券取引所市場第二部へ、“富士ソフトサービスビューロ株式会社”は東京証券取引所JASDAQ市場へ新規上場するなど、中期方針である「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指して取り組んでまいりました。

今後につきましても、既存事業分野のビジネスを一段と高めつつ、長期的な観点での体制整備を進め、当社が保有するICTに関する多くのノウハウを活用し、お客様のニーズに応えることで、持続的な成長と付加価値向上を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



代表取締役 会長執行役員

代表取締役 社長執行役員

野澤 宏

坂下 智保

AIS-CRM (新技術への挑戦：付加価値向上に向けて)

<アイス クリーム>

当社の組込系技術とビッグデータ分析
などを組み合わせてIoTの世界を
ワンストップサービスで提供



IoT
インテグレーション

新たなテクノロジーの発展に
伴う様々な脅威への適切な対応

Security
インテグレーション



AI
インテグレーション

フロントエンドAI、クラウドAI、
AI-BOT、様々なAIを
インテグレーション



業務系ソフトウェア開発で
培った
システム構築力

組込系/制御系
ソフトウェア開発の
先進技術ノウハウ

**Cloud
computing**
インテグレーション



**Auto-
Motive**

様々な業種、
業態に適切な
クラウドサービスを
インテグレーション

ソフトウェア/
ハードウェア製品の
プロダクト提供力

Robot
インテグレーション

Mobile
インテグレーション



更に発展し続ける自動車
ソフトウェアへの積極的な対応

先進の知能化技術によって実現した
コミュニケーションロボット (PALRO) の活用
産業用ロボット分野を支えるソフトウェア技術



進化を続ける様々なモバイル端末の
最適なインテグレーション

自動車分野事業

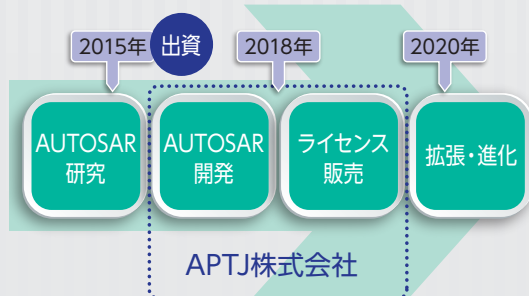
自動運転の時代を支える先進的組込ソフトへの取組み

電動化、自動運転が現実的な時代を迎え、それを支えるソフトウェア技術へのニーズは益々高まっています。富士ソフトは長年に渡り国内有数の自動車制御ソフトベンダーとして実績を持ち、全ての自動車業界のお客様に高品質なソフトウェアを提供してまいりました。

更には人工知能(AI)、セキュリティ、肥大化するソフトウェアの標準化等、みらいの自動車テクノロジーについて、外部機関との共同研究を通じて先進的な取組みを加速してまいります。

車載制御システム向けソフトウェアプラットフォーム会社との開発を加速

AUTOSAR^(※1)仕様準拠の車載制御システム向けソフトウェアプラットフォーム開発を目指すAPTJ株式会社^(※2)への出資を通じ、2018年に向けて製品開発を実施。販売・サポートを実施する技術者・社内体制の整備を進めます。



(※1) AUTOSAR
車載電子制御ユニット用の標準ソフトウェアアーキテクチャの策定団体や仕様の名称

(※2) APTJ株式会社
設立：2015年9月16日
本社：愛知県名古屋市
代表取締役会長：高田広章博士

全国の車載ソフトウェア開発拠点を拡充

東海地方の「名古屋第2オフィス」開設をはじめ、新大阪に「大阪第2オフィス」を開設、九州地区のオフィス拡充により、車載ソフトウェア開発体制を強化。現在全国で1,000名の自動車エンジニアを、更なる事業拡大に対応できる体制に整備強化。

palro®



PALRO (パルロ) は、2012年6月より、高齢者福祉施設に販売開始し、2015年12月より、さらに進化を遂げたコミュニケーションロボットです。

高齢者福祉施設を中心に累計700台以上の導入実績があり、あらたに金融機関へ導入されるなど広がりをみせています。

高齢者福祉施設向けの「PALROビジネスシリーズ高齢者福祉施設モデルII」は、従来通りエンターテイナーとしてレクリエーションや日常会話で利用者様の笑顔を増やすのはもちろん、PALROがインストラクターとなって行う健康体操が強化されたことで、介護予防の効果を高めることができます。

FSMobile®

- 2008年～ SIMフリー端末の販売開始
- 2014年 LTE USB通信端末の販売開始
+F FS020U
- 2016年 LTE モバイルルーターの販売開始
+F FS030W (最新機種)

- ※これまで13機種を開発・販売
- ※MVNO様、家電量販店、ECを中心に約60社以上が取扱い
- ※今後はIoT分野(法人向け)での活用を狙い遠隔監視、制御機能を搭載



moreNOTE®

moreNOTEは、多くの紙資料を使用する会議やプレゼンテーションなど、従来の働き方を変革するタブレットやスマートフォン、パソコン向けペーパーレスサービスです。2012年12月の販売開始以来、民間企業、中央省庁及び自治体あわせ1,500団体を超えるお客様にご利用いただいています。

voice 神奈川県寒川町様

「議会審議や議員活動にmoreNOTEを利用し、年間約10万枚の紙資料削減に成功しました。moreNOTEは利便性にも優れているため、今では紙資料の運用には戻れないと感じています。」



ITトレンド年間ランキング ペーパーレス会議部門で1位を獲得!

2017年1月

1,000万人以上が利用するIT製品の比較・資料請求サイト「ITトレンド」の「ITトレンド年間ランキング」ペーパーレス会議部門において、2016年お問合せランキング1位を獲得

みらいスクールステーション®

学校のテレビやプロジェクターと校内LANに、リモコン操作で誰にでも簡単に扱える「メディアボックス」をつなげることで、教育の現場を最新のICT教育環境へと進化させる総合教育ソリューション。

2012年の提供開始以来、700校を超える学校へ導入されています。

voice ご利用になっている学校のみさまざま

「授業において教材コンテンツをリモコン一つで再生できる機能が、大変使い勝手がよいです。シンプルで使い易いため、教員のICT活用の頻度が格段にあがりました。まさに“みらいの学校に近づいた”と感じています。」



政令指定都市での大型受注

2016年1月：札幌市立小中学校への導入

2016年2月：横浜市立小中学校への導入

再生医療事業

当社は2005年から本格的に再生医療に取り組んでいます。再生医療については、2014年11月に再生医療等安全性確保法及び医薬品医療機器等法の施行により、規制が緩和され、再生医療関連産業の成長が促進されています。

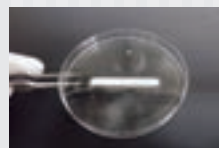
これまで再生医療に必要な細胞の培養や加工は、単一の医療機関で行われるか、あるいは医療機関の間で委託により行われる形態のみ認められていましたが、新法施行により、外部企業への委託も可能となりました。

また、再生医療の普及促進を目的とし、医薬品、医療機器とは別に再生医療製品が新たに定義され、早期に承認できる仕組みが導入されました。富士ソフトでは、大学発の再生医療研究が事業化され、新たな治療法の一つとして提供されるよう支援してまいります。

インプラント型自己細胞再生軟骨の企業治験開始

2015年4月

「インプラント型自己細胞再生軟骨」について企業治験を開始しました。現在までに目標9例中7例の移植を終え、中間データでの解析結果から有効性及び安全性が確認されています。2017年5月までに全例の移植を完了する予定です。年度内に製造販売承認申請を行い、2018年度に販売開始を計画しております。



特定細胞加工物製造許可を取得

2015年5月

当社子会社である、富士ソフト・ティッシュエンジニアリング(株)が特定細胞加工物製造許可を取得し、組織・細胞等の加工受託事業を開始しました。



再生医療アカデミアモデル提供開始

2015年8月

当社と富士ソフト・ティッシュエンジニアリング(株)のノウハウや施設を活用し、大学発の再生医療研究の事業化を後押しする「再生医療アカデミアモデル」の提供を開始しました。



招集ご通知

株主総会
参考書類

添付書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

監査報告書

株主通信
(一参考)

富士ソフトのCSR

富士ソフト CSR

検索



📍 障がい者雇用の推進

- 就労移行支援事業（就職予備校）
- 農業へ新規参入（菌床椎茸栽培）

基本理念

もっと社会に役立つ
もっとお客様に喜んでいただける
もっと地球に優しい企業グループ
そして「ゆとりとやりがい」

当社は特例子会社である「富士ソフト企画株式会社」を通じて、積極的な障がい者雇用を推進しています。

障害福祉サービス事業の1つである「就労移行支援事業」の事業者として「就職予備校」を開始し、現在まで多くの方々の就労支援に取り組んでおります。

また同社では、農業空洞化に対し、ITによる新しい農業を目指し地方創生に貢献していくため、2016年10月に会津営業所を開設し、「ITによる新しい農業」として菌床椎茸栽培に新規参入いたしました。

今後「ITによる椎茸栽培の品質管理」「就労移行支援(自然を活かした生活環境と農業体験による自然治療効果により障がい者の社会復帰モデルの実現)」を目指して参ります。



社会貢献活動の取組

●被災地支援

NPO法人「IT工房ひのき」が主催する社会貢献活動として、当社社員による自然災害支援や過疎地での里山保全・雪かき支援、IT相談・パソコン教室などの支援を積極的に行っています。

2016年4月の熊本地震に際しては、義援金の寄付に加え、これまで培ってきた災害支援の経験を活かし、熊本市役所での罹災証明書発行などの業務支援及び、被災した熊本市内の復旧支援ボランティア活動を行いました。また、福祉施設に対し、「PALRO」を提供し、被災者の心のケアにお使いいただきました。更に、小中学校に対しては、「みらいスクールステーション」を提供しております。これにより熊本市からは、これまでの支援に対して、感謝状を頂きました。

今後も被害を受けた被災地の一日も早い復旧・復興のために、支援活動に継続して取り組んでまいります。

●テレワーク

当社では社員の多様なライフスタイルに合わせた働き方を支援するため、「フレックスタイム制度」「在宅勤務制度」の導入や、タブレット端末やペーパーレスシステム moreNOTEを利用し、在宅勤務などのテレワークの制度整備を進め、誰もがどこでも仕事ができる体制を整えています。また、2015年10月に岩手県大船渡市にテレワークセンターを設置し、地元雇用、産業創出にも取り組んでおります。

2016年11月には総務省が選定する「テレワーク先駆者百選企業」に認定され、2017年1月には一般社団法人日本テレワーク協会のテレワーク推進賞「会長賞」を受賞いたしました。



「第28回全日本ロボット相撲全国大会」及び「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT 2016」開催

当社では、「ロボット作りを通して、『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供する」ことを目的にロボット相撲大会を開催しております。

2016年12月に第28回全日本ロボット相撲全国大会が両国国技館で開催され、全国9地区1,057台の中から、厳しい地区大会を勝ち上がった123名の選手が、自慢のロボット64台とともに相撲の聖地・国技館にて“第28代横綱”の称号をかけて熱き戦いを繰り広げました。

INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT 2016では第28代横綱も加え、世界一を争う世界大会が開催されました。

近年、当社が考案したロボット相撲大会は海外において、ロボットテクノロジーの習得に適していると各国で高く評価されております。

今後もロボット相撲大会を通じて、多くの世界中の皆様が「ものづくり」にかける情熱と夢を育み、ロボットテクノロジーを学ばせかけとして、これからも本大会が末永く続けられるよう、尽力してまいります。

全日本ロボット相撲大会

検索



「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT 2016出場者と出場国」

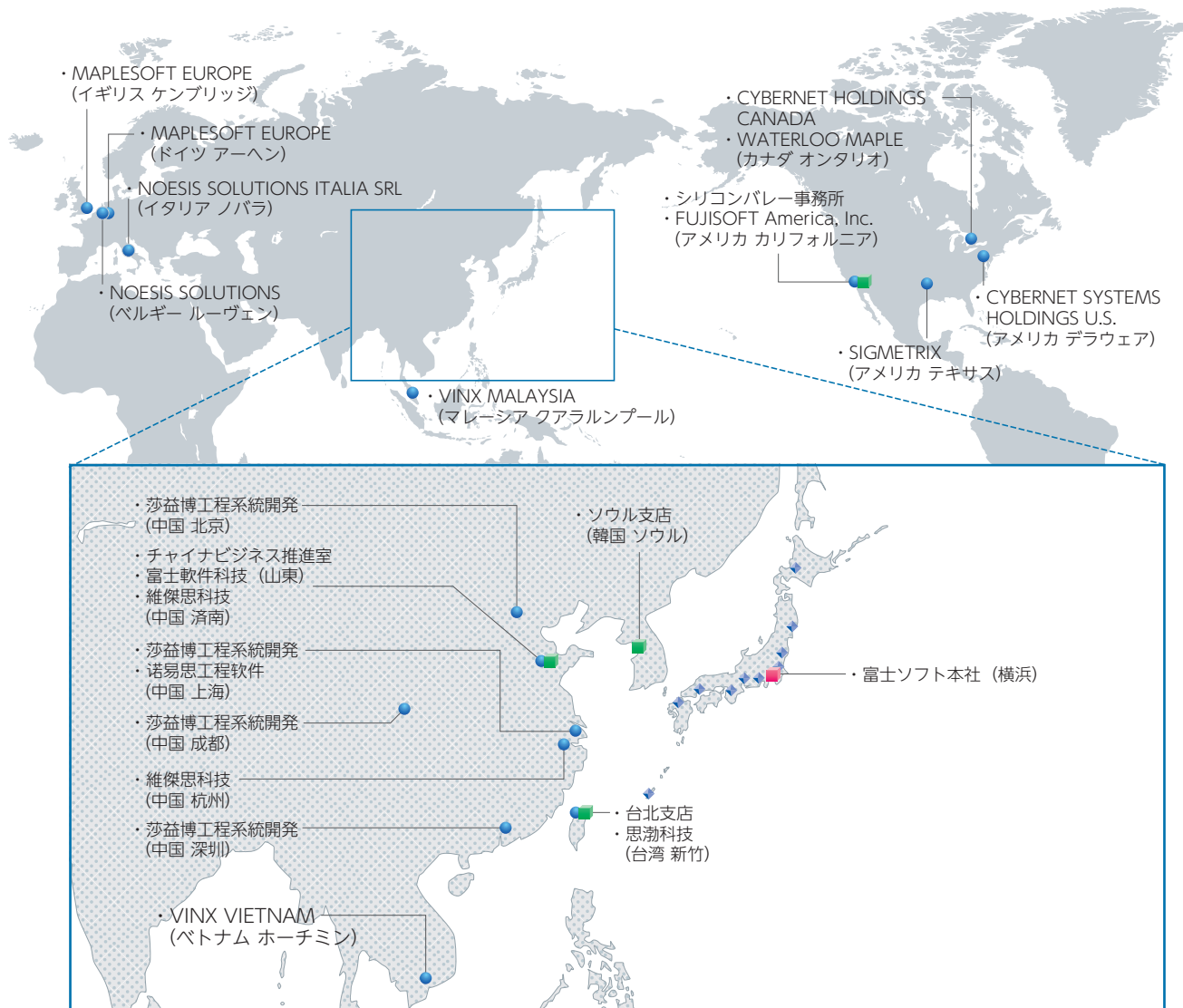
136名/21ヶ国が参加

アルゼンチン、ブラジル、コンゴ、中国、コロンビア、エクアドル、エジプト、スペイン、エストニア、インドネシア、日本、カザフスタン、リトアニア、メキシコ、モンゴル、パラグアイ、ペルー、ポーランド、ルーマニア、トルコ、アメリカ ※IOCコード順

※moreNOTE、PALROなどの名称は富士ソフトの日本及びその他の国における登録商標です。その他すべての名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

グローバルネットワーク

■ 富士ソフト本社 ■ 富士ソフト支店／事務所 ● 富士ソフトグループ企業 ◆ 国内ネットワーク



招集ご通知

株主総会
参考書類

添付書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

監査報告書

株主通信
(ご参考)